



野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



オオタカ幼鳥 (撮影：宮崎八州雄さん)

野鳥さが203号 主な内容

- 役員会報告.....2ページ
- 唐津市の風力発電設置計画に関する報告.....4ページ
- 2015 さが環境フェスティバル in どん³の森参加報告5ページ
- 各地の観察会報告.....7ページ
- 有明海の満潮時刻.....11ページ
- 皆さんからのおたより.....12ページ
- 皆さんからの野鳥&生きもの情報.....14ページ
- 支部からのお知らせ.....16ページ
- さやかの「フィールドノート」.....17ページ
- 近隣地区の観察会情報.....18ページ
- 観察会場までの案内.....19ページ
- 観察会などのお知らせ（2016年1月～2月）.....20ページ



役員会報告

(事務局:島田洋)

●2015年度 第5回～第7回役員会

【日時】第5回：11月8日 第6回：12月6日 第7回：12月20日

【参加者】(11/8) 宮原明幸、田中丸雅雄、江里口立子、島田洋、青柳良子

(12/6) 宮原明幸、橋本泰博、中村さやか、坂田紀子、佐久間仁、島田洋

(12/20) 宮原明幸、田中丸雅雄、青柳良子、島田洋

【主な話し合い項目】 (既に終了した案件については割愛したものがああります)

(1) 唐津市の風力発電について

- ① 唐津市に風力発電の建設計画がある。内容は湊地区に1基、相賀地区に1基。
- ② 発電規模はいずれも1990KWであり、国や県の環境アセスメントの対象にはならないが、多少なりとも環境への影響はあると思われるため、自主アセスを行っているとのこと。周囲は、耕作放棄地や畑などである。ため池もある。
- ③ 環境アセスメントについて佐賀県支部に相談があった。
日本気象協会がアセスメント全般に関わっており、野鳥調査も9月に行っている。
11月18日に支部と関係者の面談を行った。

※詳しくは4ページからの「唐津市の風力発電設置計画に関する報告」をご覧ください。

(2) 愛鳥モデル校指導について

- ① 玄海みらい学園(小中一貫校)、東山代小学校の2校が対象。スタッフについては役員などに協力を依頼している。

- ② 実施日程は下記の予定です。(馬場清氏より)

【伊万里市・東山代小学校】 5年生 55名

- ① 27年12月18日(木) 14:00～「野鳥学習会」・・・実施済み

- ② 28年1月22日(金) 08:30～10:00 「野鳥観察会」
5グループ分け。双眼鏡55個準備。 スタッフ5～6名必要。

- ③ 28年1月26日(火) 14:00～15:30 「巣箱づくり」
巣箱キット60個準備、ペアで2個作成。 保護者も参加。 スタッフ2～3名必要。

【玄海町・玄海みらい学園】

- ① 12月中の指導は実施済み。
- ② 28年1月(日程未定) 「巣箱づくり」 4年生65名。
巣箱キット70個準備、ペアで2個作成。 スタッフ2～3名必要。



(3) 県森林公園について

- ① 森林公園は樹木が大量に伐採されて大きな問題になっている。
- ② エノキ、スダジイなどの植栽を要望したい。
具体的内容については植物の専門知識を持っている人にも相談したい。
- ③ 要望書を持って1月中に土木事務所に持っていく。



(4) 全国鳥類繁殖分布調査について

- ① 日本野鳥の会、日本自然保護協会、環境省生物多様性センターなどの共同事業として全国鳥類繁殖分布調査が計画されている。
- ② 2016年から2020年にかけて現地調査などをする予定。佐賀県支部も参加する。

(5) カササギの巣について

- ① カササギの巣の撤去が相次いでいる。九州電力には、繁殖への配慮を求める。
- ② 1月中に話し合いの場を設けてもらうように進めていく。

(6) 2016年1月10日の石井樋公園での行事について

観察会やエサ台作りなどを計画している。スタッフの協力を求めたい。

その他 「図書館への支部報配達」「東よか干潟のビジターセンター」「行事予定」などについての確認、話し合いを行った。

【レンコン蓮田の防鳥ネットについて】

支部報202号の役員会報告で話し合い項目に挙げられていた「蓮田の防鳥ネット」について、鹿島市の中村さやかさんより投稿をいただきました。

「今年も寒くなって、蓮田を回るのに心が痛む季節がやってきました。
佐賀県は全国でも有数のレンコンの産地なのですが、数年前から蓮田の上に防鳥ネットが掛けられるようになりました。そのネットには本来レンコンを食べない鳥たちが次々に引っ掛かり無駄に命を落としています。
日本野鳥の会佐賀県支部ではこうした事態を重く見て、なるべく関係ない鳥たちが被害に遭わないようなネットの張り方などしてほしいと、担当部署に相談してきました。
今年はその成果が上がったのか、ネットをなるべく下に張ってくれる農家さんも増えたようで、被害がだいぶ減っていました！！（今までは横ががら空き&高い所にネットが張ってあったので、鳥たちが入り放題で死ぬ鳥が多かった）
それでもまだ、被害に遭う鳥はゼロではなく、今回見た限りではタシギばかり四羽犠牲になっていました。たぶんタシギは低く網を張っても少しの間隙から入ってしまうからだと思います。できれば、あの引っ掛かったら抜けだせないカスミ網みたいなネットはやめて、鳥がからまって死ぬことがないようなネットを推奨してほしいと思います。



ネットが張られたレンコン畑



ネットにからまり死んだタシギ





唐津市の風力発電設置計画に関する報告

(事務局: 島田洋)

【はじめに】

唐津市に風力発電事業が計画されている。日本気象協会がこの事業の環境アセスメント全体を引き受けている。その活動の一部として日本気象協会と事業者は日本野鳥の会佐賀県支部に面談を申し入れてきた。11月18日に面談を行ったので、その内容を報告する。

【日時】2015年11月18日(水)

【場所】佐賀市与賀町 ホテルニューオータニ佐賀1階の喫茶コーナーにて

【出席者】

自然電力：花吉哲芝、畦地啓太

日本気象協会：竹岳秀陽、行川さをり

日本野鳥の会佐賀県支部：佐久間仁、島田洋

【面談の内容】

★ 風力発電事業計画について：自然電力からの説明

- ① 唐津市相賀地区にアチハ株式会社が風力発電所を1基(1990kw)建設する。
- ② 唐津市湊地区に自然電力株式会社が風力発電所を1基(1990kw)建設する。
- ③ アチハ(株)は、もともとは重量物輸送の会社。新幹線車両や風力発電のタワーなどを運んでいた。風力発電事業に進出した。
- ④ 地域の農業の発展に必要な資源確保が目的とされている。
- ⑤ 2基のタワーは、同じ大きさである。ブレード含めて最大の高さは121m、ブレードの長さは43mである。
- ⑥ 2基のタワーの間は約500mである。
- ⑦ 海岸から少し入った高台である。島ではない。周囲は畑あるいは耕作放棄地である。
- ⑧ すぐ近くに広めのため池がある。

★ 地元との協議について：自然電力からの説明

- ① 唐津市環境保全課、JA唐津、地元の区長・住民などへの事業説明会はした。
- ② 「唐津市再生エネルギー促進による農山漁村活性化協議会」が構成されている。
- ③ 地元が関心を示したのは、「還元策」「発電機による低周波」が主であった。

★ 環境アセスメントについて：日本気象協会の竹岳さんからの説明

- ① 日本気象協会は、風力発電の環境アセスメント全体を引き受けている。
- ② 事業規模が小さいので本来は国や県のアセスメントには該当しない。
- ③ しかし、多少なりとも環境に負荷がかかるので自主的にアセスメントを行うこととした。特に野鳥に特化したアセスを行った。

★ 日本気象協会は、環境影響評価について：日本気象協会の竹岳さんからの説明

- ① 日本気象協会の専門的調査員が9月に当該地区と鏡山において野鳥調査を行った。
- ② 渡り猛禽、一般鳥類についての調査が9月22日~24日にかけて行われた。時間は午前6時から午後4時まで。



③ 佐賀県支部に対し、調査結果の報告を2部いただいた。

★ 佐賀県支部からの質問、意見、見解など

- ① アチハ(株)が来ていないが、今回の面談についての情報は共有しているとのこと。
- ② 唐津はツルの渡りのルートでもあり、10月～11月の野鳥調査も必要であろう。
- ③ 唐津周辺はハチクマ、サシバなどの渡りのコースである。
- ④ 唐津周辺の陸地の野鳥についての情報は、佐賀県支部もあまり把握できていない。
- ⑤ 小型鳥類についての情報が乏しくなりがちであり、注意を要する。
- ⑥ すぐ近くにため池がある。オシドリ、ヤマセミなどもいるかもしれない。
- ⑦ 12月6日に支部の役員会を開催する。面談結果を支部に報告し、意見交換をする。
- ⑧ 日本気象協会や事業者との情報交換は今後も継続したい。

★ あとで島田が疑問に思った事

- ① 環境アセスの対象基準は発電能力にのみ限定されているのか？
ブレードの旋回面積やタワーの高さは関係ないのか？
- ② アセスメントの対象は野鳥に特化していた。昆虫や植物も対象になりうるか？



2015 さが環境フェスティバルに参加しました (青柳良子)

11月14(土)・15(日)、佐賀市のどん³の森で30余りの「環境問題を考える」企業・市民活動団体が集まって開催されました。

私達、野鳥の会も「野鳥たちが安心して棲める環境を！」を訴えるために、また「野鳥ってこんなにすごい・かわいいよ！」とわかってもらうために出展しました。14日は小雨模様であったため来場者は75名でしたが、15日は晴天に恵まれ、180名の方が私達のブースを訪れてくださいました。

お手伝い下さった方は

13日(金)の準備は 馬場清、上野武美、田中丸雅雄、橋本泰博、青柳隆、高崎由美、江里口立子、青柳良子(8名)

14日 午前 青柳隆、蒲原留美、友岡周一、江里口立子、高崎由美、江口富美子(6名)
午後 青柳隆、蒲原留美、江里口立子、田中丸雅雄、江口富美子(5名)

15日 午前 田辺憲子、佐田秀文、江里口立子、田中照美、江口富美子、青柳隆・良子
午後 上記7名の他、田中丸雅雄、馬場清(9名)

後片づけ 馬場清、田中照美、江里口立子、江口富美子、田中丸雅雄、田辺憲子、永島博、青柳隆・良子、山崎章弘(10名)

と、午前・午後で分けると延べ38名でがんばったこととなります。
ありがとうございました。

展示内容は、前支部報でもお知らせしましたが、

- ① 野鳥の写真
 - ② カササギの巣と写真・バッジ販売
 - ③ エサ台作り
 - ④ カレンダー等の販売
 - ⑤ DVD映写
 - ⑥ 野鳥写真ハガキのプレゼント
- などでした。

ブース当番をして下さった方々からは

①「カササギ」に関して

- ・関心が高かった。最近県外（福岡）で観るようになった。巣の大きさにビックリして足を止めてくれる人が多かった。電柱に巣を作り始めるとすぐ落とされてしまうのでかわいそうに思うと語ってくれた人がいた。
- ・カササギバッジは両日で7個しか売れなかった。アピールの仕方を工夫する必要あり。

②「エサ台づくり」に関して

- ・喜んで作ってくれていた。親子連れの参加者が多かった。

③「野鳥の写真」に関して

- ・ラムサール条約についての関心もあり、干潟の鳥についての質問が多くあった。

④ その他

- ・全体的に活況を呈していたと思う。
- ・佐賀の民話を研究されている方が「諸富地区の民話」について問い合わせがあった。
- ・「野鳥の写真はがき」はとても喜ばれた。
- ・クロツラヘラサギの繁殖地を知らない人がいたので教えたらびっくりしていた。
- ・「森と海を結ぶ会」の方から河川や野鳥を取り巻く環境についてお話を伺うことができ段ボールと米ぬかを使ったコンポスの作り方も教えていただいた。環境フェスタならではの交流でした。

などの感想が寄せられました。

県鳥カササギへの関心や野鳥の生息環境への関心が少しでも引き寄せられたらいいな・・・と思いながらブースを閉じました。



(写真提供：松田信義さん)





各地の観察会報告



■森林公園観察会報告（佐賀市）

①【日時】 平成27年11月8日（第210回）

【参加者】 橋本泰博、原秀親、甲木弘美、田中照美、久富文江、蒲原留美、島田洋（案内役）

【観察された野鳥】カワウ、カイツブリ、アオサギ、ヘラサギ1羽、クロツラヘラサギ2羽、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ミサゴ、オオバン、イソシギ、キジバト、カワセミ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、シロハラ、ウグイス、シジュウカラ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、カササギ、ハシボソガラス、ハシブトガラス

【案内役からの一言】

朝の天気予報では、降水確率は80%。今にも降り出しそうな雲行きでした。

森林公園はすっかり秋めいて、足元には落ち葉が重なっています。

午前9時に観察開始。総勢7名のこぢんまりとした観察会となりました。

モズの声が響きます。今年はモズが多い、そんな印象があります。

公園の一部はまだ工事中。税金の無駄遣いと思えません。池にはマガモ、カイツブリ、そしてカワセミ。アオサギが1羽突っ立っていて、大きな雷魚を飲み込まんとしているところでした。池の水面にはアメンボの大群。壮観です。嘉瀬川にはカモの群れ。マガモ、カルガモ、オナガガモ。橋本さんが上空を指さします。ヘラサギ1羽とクロツラヘラサギが2羽。嘉瀬川でヘラサギ類を見るのは珍しい。天候はすっかり晴れてしまい、暖かすぎるほど。

集合場所に戻り、鳥合わせをしました。今回は28種類が観察できました。

②【日時】 平成27年12月20日（第211回）

【参加者】丹羽昭一、佛坂安恵、佛坂新一、中島修、中島由美子、田中義一、久富文江、田中照美、永島博、甲木弘美、小松弘美、小松茂子、徳淵義実、山田茂、青柳良子、宮原明幸、島田洋（案内役）

【観察された野鳥】カワウ、カイツブリ、ダイサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、オカヨシガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ミサゴ、ハヤブサ、バン、オオバン、タゲリ、セグロカモメ、キジバト、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、シロハラ、ツグミ、シジュウカラ、メジロ、アオジ、アトリ、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、カササギ、ハシボソガラス、ハシブトガラス

【案内役からの一言】

天候はうす曇り。駐車場の周囲の樹木には、ツグミやカワラヒワが群れていました。

午前9時に観察開始。私の印象ですが、今年の森林公園はメジロが少ない。



（写真提供：丹羽昭一さん）

公園の一部はまだ工事中。いつまでやるのだろう。野球場の照明塔の上にハヤブサが1羽。少し離れてカラスがいましたが、関心は無いようです。ハヤブサはしばらく参加者の視線を一身に集めていました。少年野球の子供たちがランニング。元気にあいさつしてくれます。嘉瀬川には、カモの群れ。アシ原は、冬枯れしています。駐車場に戻って鳥あわせ、32種を確認しました。冬らしい観察会となりました。

■東よか干潟（大授揚）観察会報告（佐賀市）

①【日時】 平成27年11月15日

【参加者】津山悦子、島田洋、石丸光、友岡周一、綱崎周子、綱崎雅宗、橋本博子、八木ひとみ、豊岡三郎、新田直哉、中山寿美子、織田宏、織田トキエ、加藤芳隆、福岡優子、山田道世、永島博、古川昌高、宮崎浩二、中島さやか、柴原とき子、田中丸雅雄（案内役）

【観察された野鳥】ツクシガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、トモエガモ、カワウ、アオサギ、ダイサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ミヤコドリ、シロチドリ、メダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、キョウジョシギ、トウネン、ハマシギ、オバシギ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、アオアシシギ、キアシシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ズグロカモメ、ミサゴ、ハシボソガラス、ヒバリ、ハクセキレイ

【案内役からの一言】

11月15日は狩猟解禁日です。観察会開始前に数発の鉄砲の音を聞きましたが、その後は静かでした。11月中旬にしては暖かく、晴天で観察日和。

初めての参加者も多く、会員外13名を含む22名が参加した。また、長崎県支部30名の探鳥会も行われ、シチメンソウの紅葉を見る人も多く、海岸は大勢の人たちで賑わいました。

干潟では有明海の冬鳥、ツクシガモ、クロツラヘラサギ、ズグロカモメが勢揃い。1ヶ月前から滞在中のミヤコドリも見られました。

潮高も良く、クロツラヘラサギの採餌の様子、ズグロカモメのカニを食べる様子も観察されました。



（写真提供：八木ひとみさん）

②【日時】 平成27年12月13日

【参加者】橋本泰博、友岡周一、原秀親、江口征信、加藤芳隆、福田康典、久富文江、柴原とき子、田中丸雅雄（案内役）

【観察された野鳥】ツクシガモ、ヒドリガモ、マガモ、ハシビロガモ、オナガガモ、コガモ、アオサギ、ダイサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ミヤコドリ、シロチドリ、メダイチドリ、ダイゼン、トウネン、ハマシギ、オオバシギ、オバシギ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、アオアシシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、ユリカモメ、ズグロカモメ、セグロカモメ、ミサゴ、

モズ、ミヤマガラス、ハシボソガラス、ムクドリ、ジョウビタキ、メジロ、シロハラ、スズメ

【案内役からの一言】

集合場所ではメジロの鳴き声が聞こえます。早朝には雨が少し降ったが、開始前には曇り空で、参加者はやや少ない9名でした。

本日のテーマは「ダイシャクシギの群れの中のホウロクシギを見つけよう。」

堤防を降りると干潟には全面にカモ類、シギ・チドリが広がる。

ツクシガモが今冬最多の1840羽とカウントされた。ダイシャクシギの群れを見るが、なかなかホウロクシギが見つからない。最後の群れでやっと2羽を見つける。当日は潮高に恵まれ、鳥たちの群れは20m近くまで寄ってきてくれた。鳥たちも次第に人馴れしてきたようだ。終了直前にトウネン、オオソリハシギ、オバシギ、コオバシギを見つける。

■佐賀県林業試験場観察会報告（佐賀市）

【日時】 平成27年11月22日

【参加者】青柳隆、青柳良子、江口富美子、小田みき、小田るり子、加藤芳隆、蒲原留美、高山英一、田中照美、友岡周一、中島修、中島由美子、永島博、久富文江、八木ひとみ、宮原明幸（案内役）

【観察された野鳥】キジバト、アオサギ、ハイタカ、コゲラ、モズ、カササギ、ミヤマガラス、ハシボソガラス、クイタダキ、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ビンズイ、アトリ、カワラヒワ、ミヤマホオジロ、ソウシチョウ

【案内役からの一言】

林業試験場での探鳥会は初めてです。日曜日で試験場はお休みですが、許可を頂いて実施致しました。試験場内は、道も整備されており、当然でしょうが木々も多様で大きく育っています。鳥は森林性が中心ですが、周辺は田畑で、嘉瀬川も隣接しています。廻り様では面白い探鳥コースが出来るのではと考えます。ここは定期的に入れて行きます。



（写真提供：八木ひとみさん）

■石井樋公園観察会報告（佐賀市）

【日時】 平成27年11月29日

【参加者】山澤健一、津山悦子、田中康志、福田康則、加藤芳隆、青柳隆、友岡周一、高山英一、永島博、久富文江、高崎洋三、柴原とき子、服部二郎、内田友子、島田洋（案内役）

【観察された野鳥】カイツブリ、カワウ、マガモ、コガモ、ハイタカ、ミサゴ、ハヤブサ sp、バン、オオバン、イソシギ、キジバト、コゲラ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、シロハラ、ツグミ、ウグ

イス、エナガ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、イカル、ハシボソガラス、ハシ
ブトガラス

【案内役からの一言】

水ものがたり館との共催で野鳥関連行事を行いました。水ものがたり館の研修室
に参加者が集まり、9時30分に開会。まずは荒牧館長のあいさつ。次いで佐賀
県支部の島田からスタッフの紹介や双眼鏡の使い方を案内しました。

早速外に出て観察開始。樹の枝にやや大きな野鳥の群れ。イカルの群れでした。
フィールドスコープをのぞき込んで「うわ、きれい」と喜ぶ声。

狭い石井樋公園ですが、川、大きな樹木、草原などいろんな自然環境で構成されて
います。水鳥、猛禽、小型野鳥など様々な鳥を見ることができました。

野鳥観察会は行事の前半です。

行事の後半は、水ものがたり館での「ぬり絵」でした。青柳良子さんのアイデア
企画です。大きな紙にスズメの簡素な絵。絵は中村さやかさんが描きました。

色はありません。これに色鉛筆で彩色してみようという企画でした。

「くちばしは何色かね？ 顔はどんなだったか？」私自身自分の記憶の不正確さに
驚きました。くちばしが何色かわからない。茶色？ 黒色？ 灰色？

正解は黒色です。この企画は面白かった。楽しい行事でした。

■第13回巨勢川調整池観察会報告（佐賀市）

【日時】 平成27年12月6日

【参加者】中村翠、中島修、中島由美子、宮原明幸、橋本泰博、寺村朋輝、田中義一、
川中正隆、川中ジェニファー、田中照美、大藤和浩、大藤孝子、久富文江、小柳
政春、江里口立子、江里口武志、福田康典、江口富美子、佐久間仁、加藤芳隆、
中村さやか（案内役）、島田洋（案内役）

【観察された野鳥】カイツブリ、ハジロカイツブリ、カンムリカイツブリ、カワウ、
ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、オカヨシガモ、コガモ、トモエ
ガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ホシハジロ、オオタカ、バン、オオ
バン、タシギ、ドバト、カワセミ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、モズ、ジョウ
ビタキ、ツグミ、ウグイス、ツリスガラ、ホオジロ、ホオアカ、カシラダカ、
アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、ムクドリ、スズメ、ハシボソガラス、ミヤマ
ガラス

【案内役からの一言】

久しぶりの巨勢川調整池観察会となりました。
縄文館前の広場ではグラウンドゴルフが始まって
いて、駐車場は満車状態でした。

午前9時に観察開始。いつもなら広大な芦原が
広がっているのに、丸ごと水面下です。

「調整池」の宿命でしょう。広い水面は、ざっと
みて20ha以上の広さはあるでしょう。

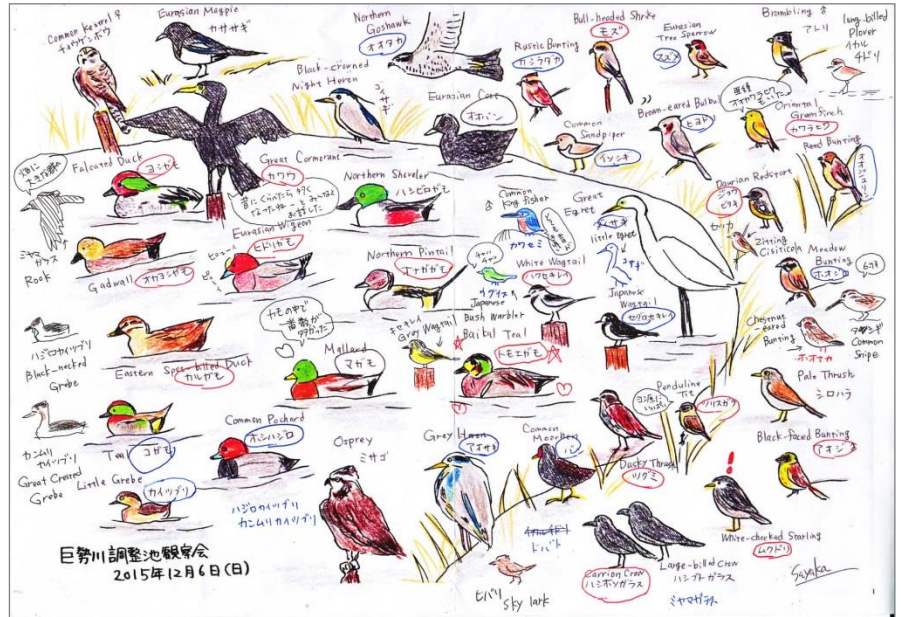
無数の水鳥が浮かんでいます。



（写真提供：中村さやかさん）

「オオタカがおるよ。」 水面に突き出した金属パイプの構造物の上にオオタカの姿がありました。カモや鶺鴒が浮かんでいます、オオタカを見て怖がる様子はありません。水鳥の数はどのくらいでしょう。「3000はいるよ。」「3625!」「言うたもんが勝ちたい」調整池の周囲を巡る遊歩道は一周が、約2700mです。2時間余りかけて一周しました。

39種類の野鳥を見ることができました。中村さやかさんの描いた野鳥イラストを使って鳥合せをしました。楽しい観察会になったと思います。



新登場！鳥あわせ用
野鳥イラスト →



有明海の満潮時刻 (白石・住ノ江港)

1月	2月
1(祝) 0:33/4.3m 13:08/4.5m	6(土) 7:54/4.6m 19:42/4.7m
2(土) 1:18/4.0m 13:54/4.2m	7(日) 8:41/5.0m 20:32/5.1m
3(日) 2:25/3.7m 14:57/4.0m	11(祝) 11:21/5.6m 23:27/5.5m
9(土) 8:59/5.0m 20:46/5.1m	13(土) 0:06/5.3m 12:24/5.2m
10(日) 9:42/5.2m 21:30/5.2m	14(日) 0:47/4.9m 12:58/4.9m
11(祝) 10:23/5.4m 22:12/5.3m	20(土) 8:06/4.8m 20:02/4.7m
16(土) 0:58/4.7m 13:25/4.8m	21(日) 8:49/5.0m 20:46/5.0m
17(日) 1:53/4.4m 14:15/4.5m	27(土) 11:33/5.1m 23:48/4.8m
23(土) 9:06/5.1m 20:57/5.0m	28(日) 11:56/4.9m
24(日) 9:48/5.3m 21:38/5.1m	
30(土) 0:09/4.6m 12:30/4.7m	
31(日) 0:43/4.3m 13:01/4.4m	



満潮時刻と潮高をたしかめてから行こう！

- 東よか海岸
潮高 5.0m 満潮の2時間前くらいがベスト！
- 鹿島新籠海岸他
潮高 4.0m 満潮の1時間前後がベスト！

満潮時には、残された干潟に鳥が集まり、近くで見やすい状態になります。ただし、小潮だと遠すぎるし、大潮になると干潟が水没してしまって、鳥が移動してしまいます。）





皆さんからのおたより



●山澤 健一さん（茨城県神栖市）

①「鳥図の鳥たち 第9回」

今回登場の鳥たちはこの季節に増えるカモメ類のうち、この図譜では「白鷗」とあり「カモメ」とルビがふってあるが、シロカモメではなく、たぶんユリカモメ（くちばしが赤い）です。次は表記が「連雀」でも雀の字が違いますが「ヒレンジャク」です。次はこの季節、混群でよく見かける「四十雀」で、表記のカラの字が少し違ってきます。



白鷗（ユリカモメ）



連雀（ヒレンジャク）



四十雀（シジュウカラ）

②「石井樋観察会に参加しました」

佐賀に帰郷した際、11/29の石井樋観察会に参加した時の感想です。

昨年6月、帰郷するにあたりこの期間中に観察会が無いか支部報を見たところ、石井樋の観察会があり、副支部長の青柳さんに問い合わせしたところ、ベテランの方には物足りないですよ、との回答をいただき出席をとりやめ、この期間中の「黒髪山の自然を守る連絡協議会」の活動に参加しました。ベテランと言いましても会員歴は35年と長いのですが、仕事の勤務形態が交代制であったため日曜日の休みが全く取れず、観察会に出席できなかつたので僕の場合は「ベテラン＝野鳥をよく知っている」の構図があてはまりません。（今回の帰省では）石井樋への交通手段に不安があったので担当の島田さんに連絡して佐賀駅から相乗りさせてもらいました。

水ものがたり館主催であり探鳥会の前後にイベント的なものがあり楽しめました。

観察できた鳥はイカルに始まりジョウビタキの♀まで28種でした。

特に感じたことは佐賀県自体が山に囲まれているせいなのか、前日行った小城公園といいキセキレイは普通に見られるし、オオバンは茨城県では留鳥だが当地では冬鳥とのことで日本は南北に長いことを実感した。

午後からは森林公園に移動。ふれあいフェスティバルの一環として、島田さんが担当された探鳥体験会があり、参加者は2名と低調だったが、石井樋の流れもあり講師陣が参加者を超えて割と盛況であった。

嘉瀬川の対岸にはレジ袋を頭に付けたカモさんがいて可哀そうな光景を見た。

誰かレジ袋を取ってあげてください。

● 「ニュージーランドの自然と鳥たち」・・・八木ひとみさん（佐賀市）

10月31日～11月8日、ニュージーランドを旅行しました。美しい自然といろいろな野鳥に会えました。 デジブックを作りましたので、よかったらご覧ください。



クロアカツクシガモ



黒鳥とオーストラリアヘラサギ



キガシラペンギン

デジブック『ニュージーランド-1』クィーンズタウン

<http://www.digibook.net/d/3344af53900fb6a126de82f46c871698/?m>

デジブック『ニュージーランド-2』ミルフォードサウンド

<http://www.digibook.net/d/85c4c5d391cd96e02e1c80705c941698/?m>

デジブック『ニュージーランド-3』テカポ湖

<http://www.digibook.net/d/7644899ba08b94a8b2b900747885d69e/?m>

デジブック『ニュージーランド-4』マウントクック

<http://www.digibook.net/d/b694a53ba04e96ec3add8a601a9f97c8/?m>

デジブック『ニュージーランド-5』ダニーデン、オタゴ半島

<http://www.digibook.net/d/47c4e3f7b10cbce5225690c6e28d578c/?m>

● 「七つの子」・・・永島博さん（佐賀市）

7羽のカラス？ 7歳のカラス？ どっち？

「七つの子」という童謡があります。♪カラスなぜ鳴くの♪ですね。

さて、この「七つ」とは一体何が七つなのでしょう？ 7羽。いえいえ、カラスは7つも卵を産みません。 7歳。これもまた違いますね。7歳というと立派な成鳥です。

これは、あくまでも生物学的なものです。もっと視野を広げてみましょう。

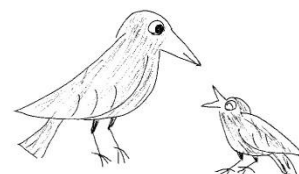
この詩を書いたのは野口雨情です。「しゃぼん玉」や「赤いくつ」もそうですね。野口雨情が生きていた時代、明治、大正、昭和初期（それ以前もですが）子どもが無事成人するのは大変だったようです。 実際、野口雨情も二人の幼子を亡くしています。

「七五三」といいますね。7歳（学齢期）というのはひとつの区切りだったようです。こう考えると「7歳」が正しいように思われるのですが、はっきりした答えは野口雨情のみぞ知るです。皆さんはどう思われますか？

ねえ、お父さん。どうしてカラスは鳴くの？

それはね、坊や。カラスにも坊やと同じ7つ（7歳）の子がいるから 「かわいい、かわいい」と鳴いているんだよ。

（イラストも永島博さん）





皆さんからの野鳥&生きもの情報



(紙面の都合上、東よか干潟は大授搦、肥前鹿島干潟は新籠と従来通りの表記にしています。)

■宮崎 八州雄さん(鹿島市)

- 10月3日 【新籠】クロツラヘラサギ6、ヘラサギ1、ムネアカタヒバリ1、
ショウドウツバメ38+、コシアカツバメ1、ツバメ20+
【鹿島市中木庭】ノスリ1、ハリオアマツバメ1、カワガラス1、
リュウキュウサンショウクイ声
- 10月6日 【鹿島市中川】ヨタカ1 日没後、川の水面近くまで低く数回飛び回り、
上流方向へ飛び去る。声は出さなかったが、尾と翼の長いシルエット
と動きで判った。以前、龍門峡で鳴きながら飛ぶのを見て以来。
- 10月8日 【新籠】クロツラヘラサギ7、シロチドリ28、メダイチドリ36
- 10月9日 【鹿島市中川】キセキレイ20 同じ電線に止まっていた。
- 10月11日 【大授搦】ミヤコドリ1、ツルシギ5、オオハシシギ5、ズグロカモメ1、
クロハラアジサシ1、ヘラサギ1、クロツラヘラサギ4
【伊万里市八谷搦】チュウヒ1
【伊万里市長浜干拓】セジロタヒバリ1、ツメナガセキレイ1
- 10月12日 【新籠】ミヤコドリ1、オオソリハシシギ7、クロツラヘラサギ6
- 10月17日 【大授搦】ミヤコドリ3、シマアオジ♀1、ジョウビタキ声
シマアオジを県内で見たのは約30年ぶり
【鹿島市七浦】オオバン26 うち1羽の体に白斑(部分白化)
- 10月23日 【新籠】クロツラヘラサギ10、ダイシャクシギ15、ホウロクシギ20、
ダイゼン17、ハマシギ340
- 10月24日 【大授搦】ノゴマ♂2、ツメナガセキレイ1、キクイタダキ1、
ホシムクドリ3、コミミズク?1
- 10月27日 【新籠】ナベツル95+ 東上空を南下、ソウシチョウ1(当地初記録)
- 11月2日 【鹿島市音成】マナツル21 夕方遅く干潟に降りた?
- 11月8日 【新籠】ナベツル成鳥2、クロツラヘラサギ11、ヨシガモ10、
ウミネコ13+、カシラダカ1
- 11月13日 【新籠】ソウシチョウ8+
- 11月15日 【大授搦】リュウキュウサンショウクイ声、ツグミ2、ルリビタキ♂1、
タヒバリ1、ピンズイ声、シメ3、ミヤコドリ3、キョウジョシギ
幼鳥1、トモエガモ5、ハシビロガモ170+、クロツラヘラサギ25
(RU11も)、ヘラサギ3
◎リュウキュウサンショウクイとルリビタキは大授搦初記録。
◎コノシロのような小魚を持ったミサゴをズグロカモメ幼鳥1が執拗
にモビング。
◎ハシブトガラスがシオマネキ成♂を堤防上で食べていた。



11月20日【鹿島市七浦干拓】アカガシラサギ冬羽 1、
ハジロカイツブリ 1

11月21日【鹿島市新籠～浜干拓】ナベツル成鳥 2、
幼鳥 1 朝、新籠の干潟から飛んで浜の
農地で採食。

11月22日【新籠】ツクシガモ 3、カンムリカイツ
ブリ 2、ハヤブサ成鳥 2、幼鳥 1、
ツルシギ 7、ズグロカモメ 280+、
カモメ 1

11月25日【鹿島市七浦】クロツラヘラサギ 28、ヘラサギ 1、ホオジロガモ♀2

11月29日【大授搦】トモエガモ 90、コアオアシシギ 1

12月2日【鹿島市高津原】ヒキガエル 1 この地区では初。

11月2日【鹿島市七浦干拓】ウミアイサ♀1



アカガシラサギ冬羽

■小松 常光さん（唐津市相知町）

主に唐津地区の野鳥&生きもの情報です。○内の数字は確認数。

【カササギ情報】10/20 相知町伊岐佐④ 10/30 相知町伊岐佐③ 11/11 相知町
中山⑥ 11/19 相知町伊岐佐 11/24 唐津市双水 12/3 相知町中山

【相知町で観察】10/11 シジュウカラ 10/12 カワウ、アオサギ、カイツブリ 3、トビ
10/15 モズ、アオサギ、ウグイス（鳴き声） 10/18 エナガ 10/20 キジバト、
モズ、ヒヨドリ、ジョウビタキ 10/22 ハクセキレイ、ヒヨドリ、メジロ、ジョウビ
タキ 10/25 ミサゴ、ジョウビタキ 10/30 キセキレイ 2、ハクセキレイ

11/1 タカ sp（カラスに追い回されていた。カラスより小） 11/2 ハクセキレイ 6、
メジロ 11/4 タカ sp（カラスに追い回されていた。カラスより小） 11/11 ジョウ
ビタキ、ハクセキレイ 3 11/16 アオジ 6、ダイサギ 11/20 モズ、ホオジロ、トビ、
ヒヨドリ、ハクセキレイ、ダイサギ 11/23 ニホンザル、モズ、メジロ、ジョウビタ
キ、ヒヨドリ、ウグイス（声） 11/24 アトリー群、アオサギ 11/30 タカ sp

12/1 ヤマガラ、モズ、キセキレイ 2、アオサギ、ジョウビタキ 12/4 アトリー群
12/6 アトリー群、ジョウビタキ、ヒヨドリ 12/7 アトリー群、ノスリ 2、ハイタカ、
キセキレイ、ハクセキレイ 12/8 カシラダカ、エナガ

【鎮西町で観察】10/22 ヤマドリ♂

【浜玉町で観察】11/8 ハクセキレイ 2、タカ、キセキレイ 2、カワウ、キジバト 2、
カイツブリ、オシドリ（30羽位） 11/11 アオサギ

【吉野ヶ里町で観察】11/15 カルガモ（20羽位）

【北波多で観察】11/30 オシドリ数十羽、ハクセキレイ

12/2 オシドリ、マガモ、カワウ、ミサゴ、モズ、
キセキレイ

12月17日【唐津市屋形石】コウノトリ（友人からの情報）

「J0051」の足環付き。

コウノトリ →



■八木 ひとみさん（佐賀市）

10月25日 【神崎市千代田町】カササギ数十羽の群れ 若鳥？

■丹羽 昭一さん（みやき町）

11月7日 【みやき町】シロハラ初認（自宅）

11月8日 【みやき町】ミヤマホオジロ初認（自宅）

12月9日 【鎮西山】アトリ、キクイタダキ初認



シロハラ →



支部からのお知らせ

●物資販売係からのお知らせ

- ★ まだあります！
オリジナルカレンダー（1300円）販売中！

日本野鳥の会オリジナルカレンダーです。
来年用のカレンダー購入がまだの方は、是非、ご購入
ください！

今年は卓上カレンダー（1080円）も販売しております！
（先着6名様）



- ★ 長靴（女性用ブラウン 24cm 4752円）入荷しました！

巷で話題の野鳥の会の長靴です！折りたたみ可能。携帯用ポーチ付き。
雨の日のレインブーツにも最適です。（先着1名様）



- ★ フィールドガイド（増補改訂新版 3888円）
リニューアルされ、さらに見やすくなりました！新しく掲載された鳥も！
前版分を長く使用されていらっしゃる方は新調されてみませんか？



その他

- ★ 色で見わけ五感で楽しむ野草図鑑（1404円）
- ★ 葉っぱで見わけ五感で楽しむ野草図鑑（1490円）

上記以外の書籍、グローブ、Tシャツなどもございます。

※商品の取り寄せご相談承ります

日本野鳥の会カタログから商品の購入をお考えの方、お急ぎでない方は佐賀支部を
とおして発注されませんか。個人で発注される場合より送料負担が安くなります。

物資販売担当 蒲原（TEL 090-5294-3103）





さやかの「フィールドノート」

【画：中村さやかさん（鹿島市）】

All winter cast in my garden

Japanese Grosbeak 冬鳥のぞろぞろ来ました。



イカル

Yellow-throated Bunting



シヤロホネのり回

Rusky Thrush

ウグイス



Pale Thrush

シロウグイス



Black-faced Bunting

アオジ

Daurian Redstart

シロウグイス



Nov. 23 2015

Japan.

Sayaka





近隣地区の観察会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

■日本野鳥の会 福岡支部 (参加費一般 300 円・会員 100 円・中学生以下無料)

日時：1月3日(日)、2月7日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・今津、雨天中止 / 集合：9:00 玄洋高校北西の端道路

日時：1月5日(火)、2月2日(火) 10:00~ (定例探鳥会) ※集合時間にご注意を！

場所：春日市・春日公園、雨天中止 / 集合：10:00 旧公園管理センター前 (第5駐車場横)

日時：1月9日(土)、2月13日(土) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・大濠公園、雨天中止 / 集合：9:00 公園ボート乗り場前

日時：1月10日(日)、2月14日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・和白海岸、雨天中止 / 集合：9:00 JR 和白駅前の和白公園

日時：1月17日(日)、2月21日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：筑紫野市・天拝山、雨天中止 / 集合：9:00 天拝山歴史自然公園水上ステージ横

日時：1月24日(日)、2月28日(日) 9:00~12:00 (定例探鳥会)

場所：福津市・久末ダム、雨天中止 / 集合：9:00 久末ダムの多目的広場横の駐車場

■日本野鳥の会 筑後支部 (参加費 100 円)

日時：1月3日(日) 10:00~ (定例探鳥会)

場所：朝倉市・甘木公園 / 集合：10:00 甘木公園噴水駐車場前

担当：木原直人さん 携帯：090-4516-4467

日時：1月10日(日) 9:00~ (定例探鳥会)

場所：久留米市・高良山 / 集合：9:00 高良山下宮社

担当：溝田泰博さん 携帯：090-4357-3043

日時：1月11日(祝) 有明海探鳥会・昭代干拓・大授搦 (企画探鳥会)

場所：福岡県柳川市/佐賀県佐賀市 / 集合：8:00 柳川市の昭代干拓・永松荒籠の堤防

担当：江口浩喜さん 携帯：090-4516-1123

日時：1月17日(日) 筑後川・大堰~小森野橋のカモ (企画探鳥会)

場所：福岡県久留米市 / 集合：10:00 久留米市筑後大堰上の左岸河川公園駐車場

担当：溝田泰博さん 携帯：090-4357-3043

日時：1月24日(日) 9:00~ (定例探鳥会)

場所：大牟田市・濃施山公園 / 集合：9:00 濃施山公園内すいせん橋

担当：野田達行さん TEL：0944-58-1672



MINI BIRD GALLERY

←空港近くのノスリ

水面に姿を映す

サギ&クロツラ軍団→

写真提供：八木ひとみさん



~編集部からのお知らせ~

①詩歌・句・イラスト募集！ 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。

②投稿・ご意見などをお寄せください。(編集部：馬場順一)

〒841-0053 鳥栖市布津原町 61 A12-11 携帯:090-5084-2649

(Eメール) f_baba841@ybb.ne.jp





観察会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡！

①1月2日 鳥栖市・朝日山



②1月10日 佐賀市・石井樋公園



③1/11 ⑥2/11 佐賀市・東よか干潟



④1月31日 伊万里市歴史民俗資料館



⑤2月11日 佐賀市・林業試験場



⑦2/14 佐賀市・森林公園





観察会などのご案内 (2016年1月～2月)

① 1月2日(土)

朝日山 New Year 観察会(鳥栖市)

[時間&場所] 09:00 朝日山公園入口駐車場

[担当] 橋本 泰博さん(みやき町)

[携帯] 090-8833-6130

[見どころ] 今年もここから始まります。

一番の観察ポイントは集合場所の駐車場周辺。
ヒレンジャクが見られるといいですね。

② 1月10日(日)

石井樋公園観察会(佐賀市)

[時間&場所] 9:30

佐賀市大和町 石井樋公園「水ものがたり館」

[担当] 青柳 良子さん(小城市)

[携帯] 090-1659-7353

※「さが水ものがたり館」主催の探鳥会ですが、会員の参加は自由です。

スコープをお持ちの方は持参して下さい。

③ 1月11日(日) ⑥ 2月11日(祝)

東よか干潟(大授搦)観察会(佐賀市)

[時間&場所] (1/11) 09:00 (2/11) 9:00

佐賀市東与賀町 東よか干潟展望台

[担当] 田中丸 雅雄さん(佐賀市)080-1707-9225

加藤 芳隆さん(上峰町) 090-4510-1560

[見どころ] クロツラヘラサギやズグロカモメのイサ採りの様子を観察しよう。

④ 1月31日(日)伊万里市歴史民俗資料館野鳥観察会(伊万里市)

[時間&場所] 9:00 伊万里市松島町の

伊万里市歴史民俗資料館(0955-22-7107)

[担当] 山崎 章弘さん(伊万里市)090-3013-3132

伊万里市歴史民俗資料館主催の観察会。

案内人が数名必要ですので、ご協力をお願いします。

⑤ 2月7日(日)

林業試験場野鳥観察会(佐賀市)

[時間&場所] 9:00

佐賀市大和町の県林業試験場駐車場

[担当] 宮原 明幸さん(佐賀市)

[携帯] 090-2393-1286

[見どころ] 佐賀の新たな探鳥スポットになるかも。

※当日は、林業試験場の建物は閉館しており、
トイレは使用できません。

⑦ 2月14日(日)

森林公園観察会(佐賀市)

[時間&場所] 9:00

佐賀市久保田町 県立森林公園・北側駐車場

[担当] 島田 洋さん(佐賀市)

[携帯] 090-2393-1286

久保田町まちづくり協議会との共催です。

共通事項

- ① 資料代、保険代として100円頂戴しています。
- ② 雨天中止。(前夜18:55のNHK天気予報で降水確率50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～
 公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル
 電話 03-5436-2626(代) FAX 03-5436-2636
 日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸
 事務局：島田 洋(電話：携帯 090-2393-1286)
 〒849-0934 佐賀市開成1-3-11
 郵便振替 01710-8-82339 「日本野鳥の会佐賀県支部」